

特色ある学校づくり推進事業通信

豊松小学校
R6.12.11(水)
第4号
文責 鈴木 尚子

「特色ある学校づくり推進事業」とは、本校が特色ある教育を行っていくために、市から予算をいただいて活動している事業です。

親子で地域を散策する「六所のつどい」

豊松小学校には、豊かな自然や深い歴史があります。毎年秋には、「六所のつどい」という親子で地域散策をする学習が行われています。今年度は豊松地区に行きました。王滝渓谷の豊かな自然に触れ、たくさんの鳥たちに出合いました。本校の卒業生である保護者の中には、子どもたち以上にたくさんの鳥を知っていて、散策しながらいろいろなことを教えてくださる方もいらっしゃいました。このような活動を通して、さらに地域への愛着の気持ちが高まり、ふるさとを愛する心豊かな豊松っ子たちが育っています。

木にとまっているアオサギ発見



今回はノスリも撮影できました



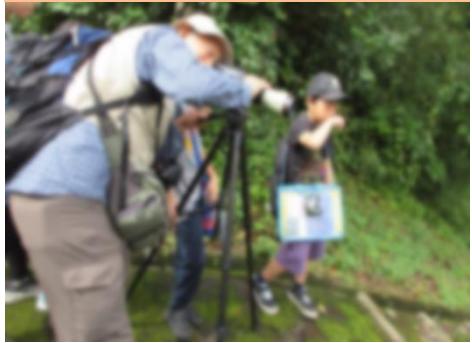
班ごとに講師の先生のお話を聞きながら、親子で鳥を探しました



6年児童による鳥・地域・ささゆりクイズをしました



講師の先生が、望遠鏡を使って鳥を見せてくださいました



[見つけた鳥たち]

アオサギ カワガラス ダイサギ トビ ノスリ ハシブトガラス ヒヨドリ
メジロ モズ ヤマガラ スズメ ホオジロ セグロセキレイ など

<子どもたちや保護者の感想>
・事前の準備等大変なこと
もあったけれど、みんなと
楽しく探鳥会ができて、や
ってよかったと思いました。

・グループに分かれ、望遠鏡
でダイサギやアオサギが見
れて、こんな自然豊かな場
所に住んでいるんだだと嬉
しく思いました。

・子どもたちの普段の友達
との様子を見ることがで
き、嬉しかったです。野鳥の
話を詳しく知ることができ、
とても興味が湧きました。